

# 空き店舗を活用した創業支援事業の概要

栃木県産業労働観光部経営支援課

## ステップ1 事業実施市町（支援対象空き店舗等）の募集（4月）

## ステップ2 出店希望者の募集（5月～ 随時）

- 説明会開催（県：広域、県外 市町：地元）
- 出店希望者募集事務（県・市町で受付・相談対応など）

## ステップ3 タスクチームの編成

- 県及び関係市町及び商工団体等によりタスクチームを編成
  - 準備段階における現地説明会等の実施（6～7月頃）
    - ・ 市町、商店街等関係者などを対象に地域や空き店舗等の魅力を再発見する見学会・意見交換等を実施
    - ・ 県とタスクチームが連携して企画運営
- ⇒ **商店街等関係者の意識醸成、地域や空き店舗等の魅力再発見**

## ステップ4 マッチングの実施

- 出店希望者向け現地説明会・相談会及び交流会（7～9月頃：2回程度）
    - ・ 県及びタスクチームが、出店希望者を対象に商店街等関係者等との現地説明会を開催
    - ・ 見学後に出店希望者から店舗活用案を発表
    - ・ 出店希望者と商店街等関係者の意見交換等
- ⇒ **関係者の意思疎通、価値観の共有**

## ステップ5 タスクチームの拡充・再編成

- マッチング成立後に、タスクチームを拡充・再編成
  - ・ 出店希望者の具体的な要請に応じて金融機関や専門家等を拡充・再編成

### ◇ 創業支援専門家派遣事業

創業初期の経営について診断・助言を行う中小企業診断士、税理士等の専門家を派遣

【経費の負担】 謝金：県

【派遣回数】 1企業につき1年度当たり3回まで

## ステップ6 創業時・創業間もない段階をタスクチームで支援

- タスクチームの総合調整
- 個別事案の進捗管理

### ◇ 創業初期経費補助事業

市町の補助対象経費以外の改装費及び広告宣伝費等について、「とちぎ未来チャレンジファンド活用助成事業」の交付申請が可能

【助成限度額】 原則 50万円

【助成率】 1/2

## ☆ 期待される事業の効果

- ◎ 商店街等の空き店舗解消
- ◎ 地域雇用の確保
- ◎ 地域の魅力再発見
- ◎ 賑わいの創出